

平成 30 年 5 月 11 日現在

機関番号：13301

研究種目：基盤研究(B) (海外学術調査)

研究期間：2013～2017

課題番号：25301029

研究課題名(和文) 華北農村訪問調査による近現代中国農村社会経済史像の再構築

研究課題名(英文) THE RESTRUCTURE OF THE RURAL ECONOMICAL HISTORY IN MODERN CHINA BY RESEARCH OF NORTH CHINA VILLAGES

研究代表者

弁納 才一 (BENNOU, SAIICHI)

金沢大学・経済学経営学系・教授

研究者番号：90272939

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 12,700,000円

研究成果の概要(和文)：日本国内では所蔵を全く確認することができなかった戦前の中国農村調査報告書類とりわけ日本語文献を北京市の中国農業大学図書館、北京師範大学図書館、北京大学図書館、北京図書館、中国社会科学院経済研究所資料室・近代史研究所資料室などにおいて、研究分担者および研究協力者(大学院生を含む)の協力を得ることによって組織的かつ網羅的に収集することができた。

また、中国各地の農村を訪問して聞き取った内容を本研究代表者と本研究分担者が中国農村調査報告書として所属する大学の紀要などに掲載した。2014年と2016年には山東省・雲南省・湖北省の農村において副次的調査を実施した。

研究成果の概要(英文)：We researched the text of North China villages in China Agricultural University Library, Beijing Normal University Library, Peiking University Library, National Library of China, Institute of Economics Chinese Academy of Social sciences, Institute of Modern History Chinese Academy of Scial Sciences by the cooperation of the partners.

The other hand, we researched the villages in North China, and published the report of North China villages in Shnaxi Province.

研究分野：経済史

キーワード：中国農村社会

1. 研究開始当初の背景

本研究代表者は、科学研究費助成事業・基盤研究(B)(一般)平成17-19年度「中国内陸地域における農村変革の歴史的研究」(研究代表者:三谷孝)と科学研究費助成事業・基盤研究(A)(海外学術調査)平成22-26年度「近現代中国農村における環境ガバナンスと伝統社会に関する史的研究」(研究代表者:内山雅生)に研究分担者として参加して華北農村において聞き取り調査を実施してきた。その経験を踏まえて、近現代中国華北農村社会に関する研究蓄積を継承・発展させていくことを目指して本研究が本格的に始動した。

また、本研究分担者の協力を得ながら、若手研究者や大学院生を中国農村調査に積極的に参加させて組織的な中国農村訪問聞き取り調査の成果を次世代へ継承させることを意識していた。そして、山西大学中国社会史研究中心に加えて河北大学歴史学系と共同研究を実施することになった。さらに、機会があれば、華北以外の農村を訪問・参観して比較検討することによって、華北農村社会の特質をより一層明確にすることを期待していた。

2. 研究の目的

本研究の最大の研究目的は、中国側の大学や研究機関(中国農業大学図書館密排楼、北京大学図書館、北京師範大学図書館、北京図書館など)の協力・支援を得て行う文献資料調査と農村訪問聞き取り調査によって、近現代中国農村社会の特質を明らかにし、近現代中国農村社会経済史像を再構築することにあった。

3. 研究の方法

本研究の方法は、歴史的文献資料に基づく実証史学研究と農村聞き取り調査というフィールドワークを融合させたものである。主要には北京市内において中国農業大学図書館や中国社会科学院経済研究所資料室・近代史研究所資料室などで徹底的かつ網羅的な日本語文献資料に関する調査を組織的に行うとともに、河北大学歴史学院や山西大学中国社会史研究中心の全面的な協力・支援を得て河北省と山西省各地の複数の農村において老人(現幹部・老幹部を含む)に対して聞き取り調査を行うものだった。

4. 研究成果

(1)文献資料の収集

日本では所蔵を確認することができなかった戦前の中国農村調査報告書類(日本語文献資料)を北京市の中国農業大学図書館、北京師範大学図書館、北京大学図書館、中国社会科学院経済研究所資料室・近代史研究所資料室、北京図書館などにおいて研究分担者・研究協力者(大学院生を含む)の協力を得ることによって組織的かつ網

羅的に収集することができた。

(2)農村調査報告書の作成

中国各地の農村を訪問して聞き取った内容を本研究代表者と本研究分担者が中国農村調査報告書として所属する大学の紀要などに掲載した(後掲の〔雑誌論文〕[2][4][8][12][15][18][20][22][23][24][25][27][28][29][33][35][37][38][40][42]を参照)。

(3)副次的農村調査の実施

2014年9月、山東省農村を参観して老幹部や老人に話を聞くことができた(後掲の〔雑誌論文〕[22]を参照)。

2016年9月、雲南省昆明市の近隣市農村を参観して葉煙草生産農家に話を聞くことができた(後掲の〔雑誌論文〕[2]を参照)。

(4)予備的農村調査の実施

2016年10月と2017年5月には華中師範大学中国農村研究院の協力・支援を得て湖北省農村を参観して現村幹部や老人に話を聞くことができた。

(5)明らかになった点

華北を中心とする近現代中国農村社会の特質は、日本農村と比較すると、村境を超えた人(労働者、学生、商人、雑業就労者など)・物・情報(技術を含む)・資金などの流動性が非常に高いことにある。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計42件)

[1] 弁納才一、「日中全面戦争勃発前後における山東省農村経済の変動 - 惠民県孫家廟莊を例として」、金沢大学環日本海環境研究センター『日本海域研究』、第49号、2018年、49-65頁、査読有り。

[2] 弁納才一、「華北農村訪問調査報告(12) - 2016年9月、雲南省・河北省・山西省」、『日本海域研究』、第49号、2018年、89-98頁、査読無し。

[3] 古泉達矢・弁納才一、「台湾における日系企業等への再訪記録 - 2017年2~3月」、『日本海域研究』、第49号、2018年、77-87頁、査読無し。

[4] 菅野智博・盧珺・席金花・鄭翠梅・古泉達矢・田中比呂志「華北農村訪問調査(7)付雲南農村調査 - 2015年9月河北省S県G鎮W村、山西省L県N鎮G村、2016年9月雲南省C自治州Z鎮D村、河北省R県W鎮W村、山西省L県J鎮Z村」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学)』、2018年、61-72頁、査読無し。

[5] 弁納才一、「消え行く華東地域の農村 - 江

- 蘇省無錫県の2ヶ村を例として」、東洋文庫近代中国研究班『近代中国研究彙報』、第39号、2017年、1 - 22頁、査読有り。
- [6] 弁納才一、「南京国民政府時期中国における合作社と農村社会の特質」、広島史学研究会『史学研究』、第296号、2017年、1 - 24頁、査読有り。
- [7] 弁納才一・古泉達矢、「台湾における日系企業等への再訪記録 - 2016年3月」、『日本海研究』、第48号、2017年、71 - 79頁、査読無し。
- [8] 内山雅生・祁建民、「中国内陸農村訪問調査報告(8)」、『長崎県立大学国際社会学部研究紀要』、第2号、2017年、79 - 86頁、査読無し。
- [9] 祁建民、「『人民社会主義』論争述評」、『東亜漢学研究』、第7号、2017年、141 - 151頁、査読有り。
- [10] 田中比呂志、「村の歴史と個 - ある無名の農民の半生(2)」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学)』、第68集、2017年、23 - 35頁、査読無し。
- [11] 弁納才一、「中華民国前期冀東地区豊潤県3ヶ村における農村経済」、『金沢大学経済論集』、第36巻第2号、2016年、45 - 74頁、査読無し。
- [12] 弁納才一、「華北農村訪問調査報告(11) - 2015年9月、河北省・山西省の農村」、『金沢大学経済論集』、第36巻第2号、2016年、161 - 185頁、査読無し。
- [13] 行龍・祁建民、「村落資料から現代中国農村を読む」、『近代中国研究彙報』、第38号、2016年、1 - 20頁、査読有り。
- [14] 祁建民、「階級観念在中国農村的形成(1947 - 1976)」、『東亜漢学研究』、第6号、年、267 - 273頁、査読有り。
- [15] 祁建民、「中国内陸農村訪問調査報告(7)」、『長崎県立大学国際社会学部研究紀要』、第1号、2016年、55 - 66頁、査読無し。
- [16] 田中比呂志、「村の歴史と個：ある無名の農民の半生(1)」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学系)』、第67集、2016年、69 - 79頁、査読無し。
- [17] 弁納才一、「近現代北京市近郊農村における経済発展と都市化」、大阪経済大学日本経済史研究所『経済史研究』、第18号、2015年、63 - 90頁、査読有り。
- [18] 弁納才一、「華東農村訪問調査報告(11) - 2015年5月、江蘇省の農村」、『金沢大学経済論集』、第36巻第1号、2015年、221 - 245頁、査読無し。
- [19] 弁納才一・古泉達矢、「台湾における日系企業等への訪問記録 - 2015年3月」、『金沢大学経済論集』、第36巻第1号、193 - 220頁、査読無し。
- [20] 弁納才一、「華東農村訪問調査報告(10) - 2014年12月、江蘇省の農村」、『金沢大学経済論集』、第36巻第1号、2015年、171 - 192頁、査読無し。
- [21] 弁納才一、「中華民国前期冀東地区玉田県7ヶ村における農村経済」、『金沢大学経済論集』、第35巻第2号、2015年、5 - 35頁、査読無し。
- [22] 弁納才一、「華北農村訪問調査報告(10) - 2014年9月、河北省・山東省の農村」、『金沢大学経済論集』、第35巻第2号、2015年、71 - 95頁、査読無し。
- [23] 弁納才一、「華北農村訪問調査報告(9) - 2014年8月、山西省の農村」、『金沢大学経済論集』、第35巻第1号、2015年、149 - 168頁、査読無し。
- [24] 弁納才一、「華東農村訪問調査報告(9) - 2014年3月、江蘇省の農村」、『金沢大学経済論集』、第35巻第1号、2015年、169 - 188頁、査読無し。
- [25] 弁納才一・古泉達矢、「東南アジア・台湾における日系企業等への訪問記録 - 2014年3月」、『金沢大学経済論集』、第35巻第1号、2015年、189 - 207頁、査読無し。
- [26] 弁納才一、「有関近現代中国農村経済発展の新型模式」、中国社会科学院近代史研究所・河北大学『“華北城郷与近代区域社会” 學術研討会暨第六届中国近代社会史國際學術研討会論文集(上册)』、2015年、45 - 47頁、査読無し。
- [27] 祁建民、「山西四社五村水利秩序与礼治秩序」、『広西民俗大学学报』、第37巻第3期、2015年、15 - 21頁、査読有り。
- [28] 祁建民、「中国内陸農村訪問調査報告(6)」、『長崎県立大学国際情報学部研究紀要』、第6号、2015年、105 - 116頁、査読無し。
- [29] 河野正・前野清太郎・古泉達矢・田中比呂志、「華北農村訪問調査報告(6) - 2013年8月山西省L県G村、2014年8月山西省L県G村、H市T郷Y村、D県J郷Y村」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学系)』、第66集、2015年、75 - 85頁、査読無し。
- [30] 祁建民「從《華北農村慣行調査》看20世紀三十年代の民間信仰」、中国社会科学院近代史研究所・河北大学『“華北城郷与近代区域社会” 學術研討会暨第六届中国近代社会史國際學術研討会論文集(上册)』、2015年、344-358頁、
- [31] 弁納才一、「日中戦争時期河北省石家荘地区農村における経済発展」、早稲田大学東洋史懇話会『史滴』、第36号、2014年、188 - 212頁、査読有り。
- [32] 弁納才一、「中華民国前期冀東地区6県7ヶ村における農村経済」、『金沢大学経済論集』、第34巻第2号、2014年、53 - 87頁、査読無し。
- [33] 弁納才一、「華東農村訪問調査報告(8) - 2013年9月、江蘇省の農村」、『金沢大学経済論集』、第34巻第2号、2014年、401 - 420頁、査読無し。
- [34] 祁建民、「中国和日本の郷村治理比較」、

- 『国家治理』、総第 13 期、2014 年、19 - 28 頁、査読有り。
- [35] 内山雅生・河野正・前野清太郎・祁建民、「中国内陸農村訪問調査報告(4)」、『長崎県立大学国際情報学部研究紀要』第 14 号、2014 年、219 - 226 頁、査読なし。
- [36] 祁建民、「長崎国旗事件の真相とその意味」、『長崎県立大学東アジア研究所『東アジア評論』第 6 号、2014 年、11 - 20 頁、査読無し。
- [37] 田中比呂志・孫登洲・古泉達矢、「華北農村訪問調査報告(5) - 2013 年 8 月、山西省 P 県 D 村」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学系)』第 65 集、2014 年、61 - 70 頁、査読無し。
- [38] 弁納才一、「華北農村訪問調査報告(8) - 2013 年 8 月、山西省の農村」、『金沢大学経済論集』第 34 巻第 1 号、2013 年、217 - 239 頁、査読無し。
- [39] 弁納才一、「中華民国前期冀東地区における農村経済の概況」、『金沢大学経済論集』第 34 巻第 1 号、2013 年、59 - 86 頁、査読無し。
- [40] 内山雅生・祁建民、「中国内陸農村訪問調査報告(3)」、『長崎県立大学国際情報学部研究紀要』第 13 号、2013 年、263 - 269 頁、査読無し。
- [41] 田中比呂志、「集団化時代中国農村社会的家族：山西省 L 市 G 村社区宗族結合的展開」、『山西省中国社会史研究中心編『社会史研究』第 3 輯、2013 年、136 - 150 頁、査読無し。
- [42] 福土由紀・田中比呂志、「華北農村訪問調査報告(4) - 2012 年 8 月、山西省 P 県 D 村」、『東京学芸大学紀要(人文社会科学系)』第 64 集、2013 年、61 - 70 頁、査読無し。

〔学会発表〕(計 7 件)

- [1] 弁納才一、「民国期山東省農村経済の変容」、『近現代における環日本海域の農村環境の特質』第 2 回金沢大学環日本海環境研究センター連携部門国際テーマシンポジウム、2018 年 2 月、金沢市。
- [2] 田中比呂志、「村落档案史料からみた集団化時期中国山西省の宗教政策」、『近現代における環日本海域の農村環境の特質』第 2 回金沢大学環日本海環境研究センター連携部門国際テーマシンポジウム、2018 年 2 月、金沢市。
- [3] 古泉達矢、「イギリスによる第一次世界大戦期の華人労働者送出について」、『近現代における環日本海域の農村環境の特質』第 2 回金沢大学環日本海環境研究センター連携部門国際テーマシンポジウム、2018 年 2 月、金沢市。
- [4] 弁納才一、「有関近現代中国農村経済発展的新型模式」、『中国社会科学院近代史研究所・河北大学共催、“華北城郷与近代区域社会” 學術研討会暨第六届中国近代社会

史国際學術研討会、2015 年 9 月、河北省保定市。

- [5] 田中比呂志、「村の権力と宗教」、『近現代中国農村社会の特質と変容』、2016 年 12 月、東洋文庫、東京。
- [6] 祁建民、「從《華北農村慣行調査》看 20 世紀三十年代的民間信仰」、『中国社会科学院近代史研究所・河北大学共催、“華北城郷与近代区域社会” 學術研討会暨第六届中国近代社会史国際學術研討会、2015 年 9 月、河北省保定市。
- [7] 田中比呂志、「近現代中国農村と村落档案史料」、『2013 年 12 月、シンポジウム、東洋文庫、東京。

〔図書〕(計 6 件)

- [1] 古泉達矢、『アヘンと香港 1845 - 1943』、東京大学出版会、2016 年、1 - 328 頁、査読有り。
- [2] 田中比呂志、『袁世凱』、山川出版社、2015 年、1 - 92 頁、査読無し。
- [3] 田中比呂志、歴史科学協議会編『歴史の常識を読む』、東京大学出版会、2015 年、182 - 185 頁、査読無し。
- [4] 弁納才一、「中華民国新民会による刊行物と華北農村調査の特徴について」、『近現代資料刊行会『中国占領地の社会調査 - 農村調査』第 2 期第 2 回配本、2014 年、33 - 56 頁、査読無し。
- [5] 弁納才一、「農業生産から見た華北農村経済の特質」、『本庄比佐子・内山雅生・久保亨編『華北の発見』東洋文庫、2013 年、227 - 239 頁、査読なし。
- [6] 田中比呂志、「戦時期華北在住日本人の華北認識」、『本庄比佐子・内山雅生・久保亨編『華北の発見』東洋文庫、2013 年、123 - 147 頁、査読なし。

〔その他〕

- [1] 弁納才一、シンポジウム共催、海外研究協力者(報告者：毛来靈・張文明)を招聘、『近現代における環日本海の農村環境の特質』、2018 年 2 月、金沢大学サテライトプラザ。
- [2] 弁納才一、シンポジウム主催、海外研究協力者(報告者：河北大学楊学新・肖紅松・呂志茹・劉潔、華中師範大学劉義強)を招聘、『近代中国農村社会の変遷と特質 - 華北と華中の比較』、2017 年 2 月、東洋文庫、東京。
- [3] 弁納才一、シンポジウム主催、海外研究協力者(報告者：元江蘇省無錫市政府湯可可・元山西大学毛来靈・華中師範大学劉義強)を招聘、『近現代中国農村社会の特質と変容』、2016 年 12 月、東洋文庫、東京。
- [4] 弁納才一、「近現代中国農村社会経済史像的新型模式」、『2017 年 6 月、華中師範大学、湖北省武漢市、招聘講演。
- [5] 田中比呂志、「近世日本社会と中国社会」、『

2015年5月、湖北省武漢市、華中師範大學、招聘講演。

6. 研究組織

(1) 研究代表者

弁納 才一 (BENNOU SAIICHI)
金沢大学・経済学経営学系・教授
研究者番号：90272939

(2) 研究分担者

祁 建民 (QI JIANMIN)
長崎県立大学国際社会学部・教授
研究者番号：70448819
田中 比呂志 (TANAKA HIROSHI)
東京学芸大学・教育学部・教授
研究者番号：90269572
古泉 達矢 (KOIZUMI TATSUYA)
金沢大学・法学系・准教授
研究者番号：90724831

(3) 連携研究者

なし

(4) 研究協力者

内山 雅生 (UCHIYAMA MASAO)
宇都宮大学・国際学部・名誉教授
研究者番号：30151905
吉田 建一郎
(YOSHIDA TATEICHIROU)
大阪経済大学・経済学部・准教授
研究者番号：60580826
菅野 (KANNO TOMOHIRO)
日本大学・文理学部・研究員
研究者番号：60827814